

# 文化のかおり高く

県民文化祭ひらく

## 文化の祭典

文化の秋がやつてきた  
ふるさとの味をひめ  
歌がわき、芸術の花がさく  
ただ見るだけでなく  
ただ聞くだけでもなく  
すべての人参加する  
すべての人楽しめる



県では、今月から来月にかけて、県下一円で次のような催しを中心とした『県民文化祭』を開催することになりました。

この『県民文化祭』は、県民のみなさんには、ひらく文化に関心をよせていただき、文化のかおり高い郷土をつくっていこうというのがねらいです。一人でも多くのご参加を期

● 県内巡回演奏会   10月 清水町・中津村 12日(土) 美山村・花園村 10日(木)
● 文芸講演会 10月17日(木)井上靖 司馬達太郎・森村桂 和歌山市民会館
● 写真展「わかやまけん ・きょうとあす」 10月23日(水) 和歌山新報社
● 郷土作家回顧展 10月23日(水)~11月5日 和歌山ステーションビル
● 主催 県立美術館 (火) 県立美術館 近畿・東海・北陸地方民 俗芸能大会
● 主催 和歌山市民会館 10月26日(土) 和歌山市民会館
● シャンソンの夕べ 10月29日(火) 和歌山市民会館 芦野宏ほか
● 主催 四国放送 和歌山市 丸正百貨店 総合美術展
● 10月23日(木) 11月4日(月) 和歌山市 主催 和歌山文化協会 県文化賞式典
● 11月2日・県庁内 和歌山市民会館 主催 県高校音楽教育連盟 会 県音楽教育連盟
● バレエ特別公演 「ミランダ」二幕九場 11月7日(木) 主催 県立体育館 11月9日(土) 主催 県教育委員会 「ドンキホーテ日本に現 わる」南原宏治ほか
● 劇団「櫻」公演 11月27日(水) 和歌山市民会館
● 県民合唱祭 11月3日(日) 和歌山放送 主催 県立体育館 特別放送番組 11月4日(日) 午後9:30~10:00
● 茶会 11月2日(土)~3日(日) 和歌山市 岡陽軒 主催 千家同門会

県民文化会館完成予想図

わかやまけん・きょうとあす

頂民族文化祭參加行事　主催／和歌山県

私たちの和歌山県です。  
みんなの郷土です。  
郷土のきょうのすがた  
あすのめざす方向は…  
500余点の写真が物語る。

あなたの未来のしあわせ

まごころで迎えよう  
和歌山国体



第26回 昭和46年  
10月の行事

# いて・ためして みんなの消費生活展

10月2日-21日 9:00 - 20:00  
和歌山ステーションビル3,4階  
(和歌山市美園町)

おおあくみう

新民運動

大橋知事の話 公約の一  
つだった出先機関の整  
備、統合問題は、半年の  
検討期間をかけて、よう  
やく実施の運びとなりま  
した。

本府機構の合理化も、  
引き続き検討を加え、  
段階をおつて実施し、  
真に県民のみなさんの  
お役にたけていく覚  
悟でございます。

権限委譲もいまのと  
ころ百二十八件を予想し  
ており、県事務所へ行け  
ば、たいていの用件をす

## 便利になった出先機関

現地処理体制を強化し、みなさんの便宣をはかりました。

- 新しく本府から出先機関に処理権限を移したもの
  - 【県事務所へ】
    - (総務課)
      - 消防法、火薬類取締法に基づく許可
      - 産業課)
        - プロパンガスなどの販売許可
        - ・漁船法などに基づく各種許可
        - ・動植物医薬品の販売許可
      - (林務課)
        - ・身体障害者手帳、補装具の交付修理の承認
        - ・立木伐採許可
        - ・福祉事務所)
          - ・産休代替保育職員の承認
          - ・戦傷病者国鉄無賃乗車引換券の発行
        - (民生課)
          - ・身体障害者手帳、補装具の交付修理の承認
        - 【土木事務所へ】
          - ・道路専用許可の一部
          - ・県公営住宅の管理
        - ・市町村、その他公共団体の指導をできる限り地方機関で行なうことになりました。
      - 【県事務所へ】
        - (総務課)
          - ・町村、その他公共団体の財政指導
          - ・公害、交通、新規、新生活運動の指導・推進
          - ・地域の総合開発
        - (産業課)
          - ・農水産団体の指導育成
          - ・地方卸売市場の指導
          - ・農畜産物の流通加工対策
          - ・映画館など興行所に対する指導
        - (林務課)
          - ・狩猟講習会
          - ・(民生課)
            - ・戦没者などの遺族に対する種別給付金事務
            - ・青少年団体の育成・指導
        - 【土木事務所へ】
          - ・建設業者の登録証明
          - ・補助金などの施行はできるだけケースバイケースで処理することになりました。
        - 【県事務所へ】
          - (林務課)
            - ・森林病害虫など防除事業
            - ・保安林の損失補償金の支出
          - (土木事務所へ)
            - ・県単独市町村道路補助事業

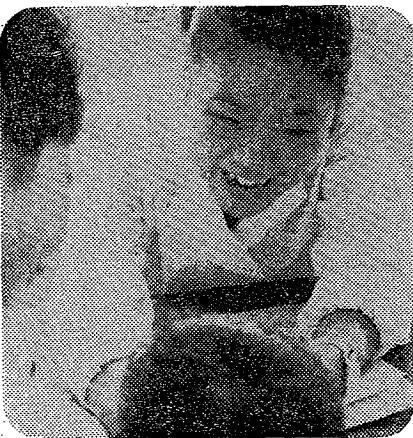


農民のみなさんの相談の窓口として農事総合センターに新しく「農民係」も設立

## よりサービスの向上をめざして

### 機構改革で出先機関を強化

県では、この中心とした大幅な機構改革を行ないました。県民のみなさん、県政にたいへんにを望んでいます。それが的確には握り切っています。



笑顔で育児相談…保健婦さん

地方・農林事務所は「県事務所として生まれかわりました



七日～八日 愛の血液　湯浅町で県下の労働青年十周年記念大会に約千人が参加。文化・体育を通じ仲間意識を深める。

九日～十八日 山村振興「老人福祉大会」に大橋知事から感謝状を贈呈。

二十日 明治百年記念「農業まつり」が催され、大橋知事から感謝状を贈呈。

二十一日 敬老の日 各地で長寿を祝い多彩な行事。大橋知事ら県三役も百歳以上のお老人や老人ホームを慰問。

二十二日 落成式 貴志川町高尾にて新規の落成式が行われた。大橋知事らが出席し、竹岡千恵子さんら十一歳の誕生日に登場。各地で献血が寄せられ、大橋知事から感謝状を贈呈。

七日～八日 女性大会特別調査、龍神村で、生活社会、農業、林業各分野に人約十人が参加。湯浅町で八万農家の指導セミナーとして面目を一新。大橋知事ら県三役も百歳以上のお老人や老人ホームを慰問。

二十九日 県農業試験場落成式 貴志川町高尾にて新規の落成式が行われた。大橋知事らが出席し、竹岡千恵子さんら十一歳の誕生日に登場。各地で長寿を祝い多彩な行事。大橋知事ら県三役も百歳以上のお老人や老人ホームを慰問。

七日～八日 民会館で、六十歳以上の老婦たちが立派に耐えた。ボールを顔面にあててカボチャのような顔になりながらも西出隆行君は翌日も休まなかつた。右腕をくじきながら、左手でボーリボーリを買ってでた少年もあった。

九日～十八日 和歌山市で、各地で長寿を祝い多彩な行事。大橋知事ら県三役も百歳以上のお老人や老人ホームを慰問。

二十日 明治百年記念「農業まつり」が催され、大橋知事から感謝状を贈呈。

二十一日 敬老の日 各地で長寿を祝い多彩な行事。大橋知事ら県三役も百歳以上のお老人や老人ホームを慰問。

二十二日 落成式 貴志川町高尾にて新規の落成式が行われた。大橋知事らが出席し、竹岡千恵子さんら十一歳の誕生日に登場。各地で献血が寄せられ、大橋知事から感謝状を贈呈。

その瞬間、三万五千人の観衆は、偉大な「ちびっこ選手たちに、惜しみない拍手をおくった。

八月二十四日。アメリカ・ベンシルバニア州ウイリアムズポート。リトル・リーグ選手権決勝戦の最終回。二死一、二塁。一打逆転の大ピンチに右翼線に飛んだ猛ライナーリカやカナダチームを相手に、根性で勝ち抜いた和歌山チームを象徴するかのように、大きな歓声が響きわたった。

マウンド上で抱きあう東出投手と高橋捕手。世界中から集まつた青い目のちびっこ選手たちも、さわやかな拍手をおくった。

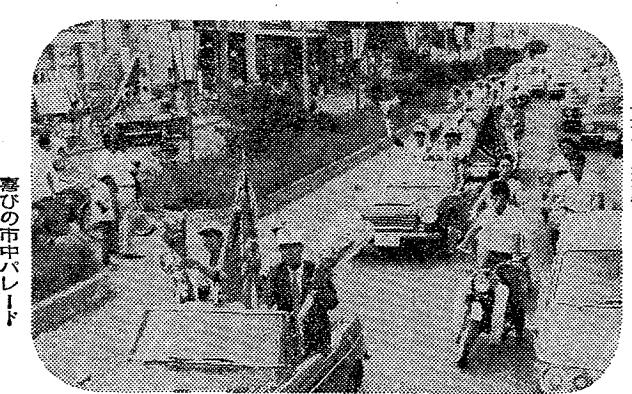
河野先生監督は、こう語る。「根性の勝利ですね。まだ小学校六年生のこどもが硬球をはじょう。練習以上の時間を、こどもたちとの対話をいついやしました。なぜ野球をするのかーをみんなで考えあつたのです。悔いのないプレーだけを心掛けさせました」。河野青年監督の練習は科学的な反面、たいへんなスバル式だったが、こども

の瞬間、三万五千人の観衆は、偉大な「ちびっこ選手たちに、惜しみない拍手をおくった。

八月二十四日。アメリカ・ベンシルバニア州ウイリアムズポート。リトル・リーグ選手権決勝戦の最終回。二死一、二塁。一打逆転の大ピンチに右翼線に飛んだ猛ライナーリカやカナダチームを相手に、根性で勝ち抜いた和歌山チームを象徴するかのように、大きな歓声が響きわたった。

マウンド上で抱きあう東出投手と高橋捕手。世界中から集まつた青い目のちびっこ選手たちも、さわやかな拍手をおくった。

河野先生監督は、こう語る。「根性の勝利ですね。まだ小学校六年生のこどもが硬球をはじょう。練習以上の時間を、こどもたちとの対話をいついやしました。なぜ野球をするのかーをみんなで考えあつたのです。悔いのないプレーだけを心掛けさせました」。河野青年監督の練習は科学的な反面、たいへんなスバル式だったが、こども



喜びの中パレード

### 広報ガイド

茶の間と県政をつなぐ  
県広報をごらんください

#### ●紀州アルバム

現地録画  
「知事と語る」や「フィルム」構成など……  
毎週土曜日  
毎日テレビ11:30-11:45  
四国テレビ17:30-17:45

#### ●広報アワー

和歌山放送 12:30-12:35  
県政の動きやお知らせ  
(月)～(金)  
県政マイクスケッチ(土)

#### ●県政映画

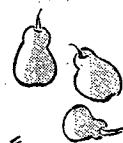
紀州アルバム放映  
和歌山をひらく  
カラーフィルム  
16分  
(いすれも16%フィルム)  
会合や催しにぜひご利用ください  
県事務所・県広報課まで

9月15日は「敬老の日」。  
各地で、長寿をお祝いする行事が催されました。  
そのなかから2つほど…。



食欲の秋！柿、栗、マッタケ  
野山には秋の味覚がいっぱい。  
ハイキングに出かけて、チョット失敬!!も人情かも知れません  
でも、せっかくお百姓さんが  
たんせいこめつくったもの。お  
子さんにはくれぐれも注意して  
ください。それに、もう一つ、  
きれいな自然を紙クズやアキ缶  
で汚さないこともー。

## 奥さまコーナー



「百歳おめでとう。いつまでもお元気で…」  
「知事さんも、お達者で」。敬老の日記念高令者慰問の一コマ（森豊野さん宅で）

自然に親しもう  
運動会や遠足など野外活動の時期です。また、いも掘りや取り入れのお手伝い、虫取り、お月見などの遊びを通して自然に親しむことができるのもこれからです。  
常日ごろ、勉強やテレビにあけくれ、家にとじこもりがちな子どもに野外活動の楽しさを味わわせるよう仕向けましょう。

## しつけ



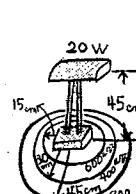
サバのなれずし  
(日高・有田地方の郷土食)  
この地方の祭に欠かせない行事食です。すし飯に酢を使わず、長期間なれさせたのが特徴。作り方は、サバに強い塩をあて20日ほどおいておく。塩を入れて炊いたご飯をにぎり塩出したサバをのせ、パラン、あせで包み、シュロ葉でくぐり、すしオケにつめ1週間ほどおきます。

## しょくじ



読書に適した照明  
読書の秋！眼の衛生と能率向上のために、螢光灯明視スタンドはいかがですか。普通の電球より3倍も明るく、まぶしさもありません。

## すまい



球根の水栽培  
ヒヤシンス、クロッカスの水栽培のコツは、大きくて充実したキズのない球を、10月中旬ごろ、水がメの中に入れ、根がはり芽がのびるまで暗い涼しい場所におき、その後は窓側の明るいところで育てます。水は1週間ごとにとり替えてください。

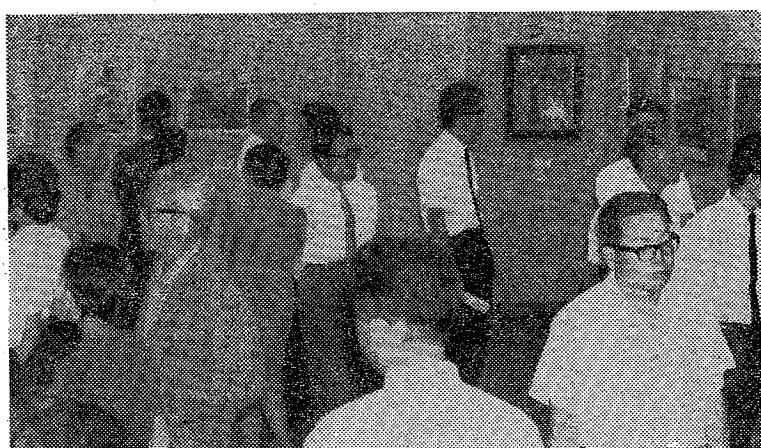
## えんげい



いつまでもお元気で…

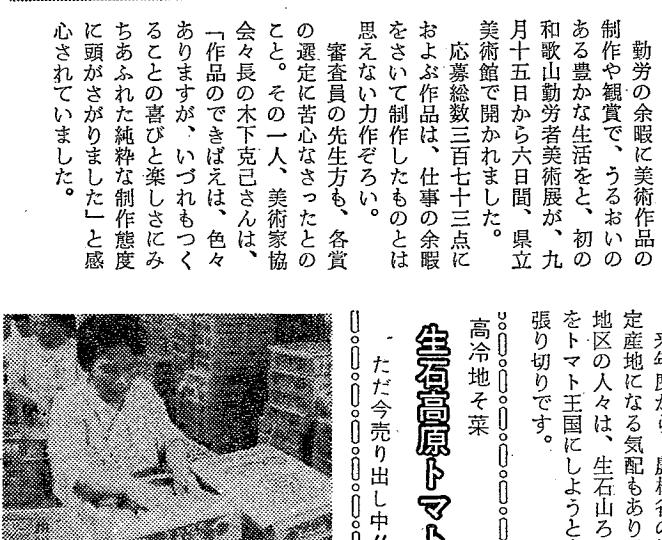


「まだまだ若い人には負けないよ」たんせいこめてつくった作品をみつめるまなざしも満足げ…



## 入場者三千人をこす

好評だった労働者美術展



労働の余暇に美術作品の制作や観賞で、うるおいのある豊かな生活をと、初の和歌山労働者美術展が、九月十五日から六日間、県立美術館で開かれました。

応募総数三百七十三点におよぶ作品は、仕事の余暇をさして制作したものとは思えない力作ぞろい。

審査員の先生方も、各賞の選定に苦心なさったとのこと。その一人、美術家協会会長の木下克己さんは、「作品のできばえは、色々あります。が、いづれもつくることの喜びと楽しさにみちあふれた純粋な制作態度に頭がさりました」と感心されていました。

このトマトは、十年程前、高冷地に適した作物はないものかと、作りはじめたもので、いまでは、年間生産高は五十五万鉢、二千五百円の売り上げを記録。

来年度から、農林省の指定産地になる気配もあり、地区の人々は、生石山ろくをトマト王国にしようと大張り切りです。

生石高原トマト

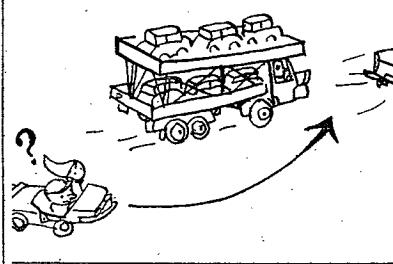
和歌山県・交通事故をなくする  
県民運動推進協議会

## 秋の全国交通安全運動 実施期間10月11日—10月20日

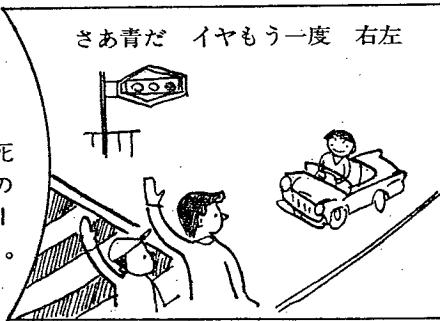
あなたはご存じですか？

668,995人

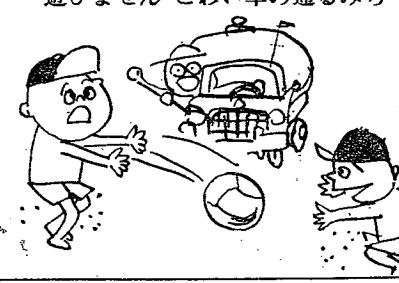
これは昨年一年間ににおける全国の交通事故死傷者数です。太平洋戦争における一般市民の犠牲者67万人に匹敵します。本県でも昨年一年間に1万120件の交通事故がありました。この恐ろしい交通事故を県民総ぐるみでなくしましょう。



さあ青だ やも一度 右左



遊びません こわい車の通るみち



## 県民の友

## 紀州みかん 北海道で大もて



紀州みかんの名声を高めようと品質検査も厳重に行なわれる

の協力に対してもお礼を述べたあと、「全國的にみかんの生産が伸びているなかに負けない作り方、売り方をしていかなければなりません。さらに紀州みかんの振興をめざしていくためには、みなさんのご意見を聞かせていただきたい」とお願いしました。

一方、北海道内の市場関係者からは、北海道に対するみかんの出荷をふやしてほしいという意見がほとんどで、本県関係者を喜ばせています。

県では、従来からみかん

の出荷シーズンには、連日二本の専用列車で北海道に

出荷しています。

森口果実連会長らが、北海道からは、おもな市場関係者ら二十人が出席しました。

席上、まず知事は日ごろみで、将来は船による大量

出荷も考えていました。

北海道は、紀州みかん三

大市場の一つで、北海道に

出荷されているミカンの六

十数を本県が占めています。

また、船輸送も研究す

す。また、船輸送も研究す

## 国体をめざして

国体も準備の段階になりました。

國体も準備の段階か

ら実行の段階にはい

ます。

委員会がこのほど発

めてきましたが、七月九日

まで、いよいよ和歌山

をめざし、着実にその歩み

## 施設の整備などに全力

和歌山国体実行委員会スタート

中央の国体委員会で、和歌

國体も準備の段階になりました。

國体も準備の段階か

ら実行の段階にはい

ます。

委員会がこのほど発

めてきましたが、七月九日

まで、いよいよ和歌山

をめざし、着実にその歩み

## 県展作品募集

第十二回県展が、十一月十三日から十五日間、県立美術館で開かれます。この間に、三色（青、緑、赤）の旗をはじめ、三十二種目の競技開催市町村の決定など、緊密で深みのある国体シンボルカラード、県民スポーツ大会に伴い、この日の総会で開催されました。

この間には、三色（青、緑、赤）の旗をはじめ、三十二種目の競技開催市町村の決定など、緊密で深みのある国体シンボルカラード、県民スポーツ大会に伴い、この日の総会で開催されました。

この間には、三色（青、緑、赤）の旗をはじめ、三十二種目の競技開催市町村の決定など、緊密